様式第2号（第1条の4関係）

記入例

渋谷 [illegible]　児童手当又

請求者
児童を養育している方のうち、主たる生計の維持者（恒常的に所得の高い方）となる方です。

児童
児童手当・特例給付の支給対象は、中学校修了前までの児童ですが、満18歳到達の年度末前の児童について、全てご記入ください。

加入年金
請求者が加入している年金に〇を付けてください。共済組合の組合員である場合は括弧内に〇を記入してください。アの場合は請求者の健康保険証（写）又は年金加入証明書（原本）のいずれかが必要となります。
年金未加入の場合はウに〇を付けてください。

職業
記入例左下の欄の加入年金がアの場合はア．被用者に〇を付けてください。
イまたはウの場合はウ．被用者等でない者に〇を付けてください。

個人番号
請求者と配偶者等の個人番号（マイナンバー）の記入をお願いします。
個人番号の確認及び本人確認の書類が必要になります。
※　個人番号が空欄でも請求書は提出できます。（区職員が調査して記入します。）

支払希望金融機関
請求者名義の口座に限ります（配偶者・児童の名義は不可）。
ゆうちょ銀行の場合は振込み用店番・口座番号をご記入ください。

1月1日の住所
1月～4月に請求する方は前年の、
5月～12月に請求する方は当年の1月1日の住所をご記入ください。

配偶者住所・生年月日
配偶者と別居している場合は、必ず住所をご記入ください。

児童　同居・別居
別居の場合は、必ず住所を（　）内にご記入ください。
この場合、別に書類の提出が必要になります。

生計関係
請求者が児童の父又は母ならば「同一」に、
そうでない場合は、「維持」に〇を付けてください。

監護の有無
監護＝監督・保護
同居、別居に関わらず、児童のご面倒を看ている場合は、有に〇を付けてください。

| | | |